

自主防犯組織

	名称	会員数	設立年月日
1	地域安全パトロール隊（注1）	48	平成15年8月2日
2	宮東安全パトロール隊	40	平成17年12月17日
3	宮代台自治会	40	平成17年12月12日
4	笠原小学校安全パトロール隊	122	平成18年2月10日
5	東自主防犯会	36	平成18年4月1日
6	中寺地区防犯パトロール隊	22	平成18年9月1日
7	金剛寺地区自主防犯会	11	平成19年3月25日
8	宮代東小防犯パトロール隊	52	平成19年4月27日
9	須賀上地区防犯パトロール隊	13	平成19年8月27日
10	須賀島自主防犯会	25	平成20年2月20日
11	川端自主防犯会	9	平成20年6月1日
12	須賀下地区防犯パトロール隊	15	平成20年6月1日
13	宮代学園台自主防犯会	512	平成22年4月1日
14	和戸町内自主防犯会（注2）	27	平成26年4月13日

注1) 杉戸町・宮代町の有志で結成し、杉戸警察署管内の防犯パトロールを実施。

注2) 平成26年度より、和戸1丁目地区・和戸2丁目1区・和戸4丁目2区・和戸5丁目地区
和戸3丁目自主防犯会が統合し、和戸町内防犯会発足。

注3) 上記以外にも、年末年始等にパトロールを実施している団体有り。

注4) 会員数は設立時・活動開始時の数。

各種表彰

- 防犯大会表彰（杉戸管内防犯協議会 会長 宮代町長 榎本和男）

地域安全功労団体の推薦基準

6年以上わたり、組織的な地域安全思想の普及高揚等の地域安全活動を推進し、事件、事故等の被害の防止に多大の功労のあった団体。また、過去3年間、同一の表彰受賞歴を有していないこと。

- 知事感謝状（埼玉県防犯のまちづくり推進会議 会長 上田清司）

団体表彰推薦基準

自主防犯活動団体として積極的に活動するなど、防犯のまちづくりに貢献し、その功績が特に優れ、3年以上の活動歴を有する団体。

各種表彰実績

	防犯大会表彰	知事感謝状
平成21年度	笠原小安全パトロール隊	宮東安全パトロール隊
平成22年度	東自主防犯会	宮代台自治会
平成23年度	和戸3丁目自主防犯会	笠原小安全パトロール隊
平成24年度	和戸1丁目地区	東自主防犯会
平成25年度	中寺地区防犯パトロール隊	和戸3丁目自主防犯会
平成26年度	須賀下地区防犯パトロール隊	和戸1丁目地区
平成27年度	金剛寺地区自主防犯会	須賀下地区防犯パトロール隊

安心安全まちづくり推進事業補助金

宮代町では、犯罪に強い安心で安全なまちづくりの推進を目的に、地域に密着した防犯組織の活動を支援するため、予算の範囲内で補助金を交付しています。

対象者・・・地域に密着した防犯に関する活動をしている自主防犯組織で町に設立の届出がある団体

対象事業

補助対象区分	補助金額
ア 防犯用の資機材の購入費 (パトロールに要する経費) ジャンパー、ベスト、保険代 等	①初年度 活動に要する経費の1／2以内の額で上限額150,000円 ②次年度以降 活動に要する経費の1／2以内の額で上限額70,000円
イ 防犯に関する意識啓発、研修及び訓練に要する経費 (研修会の実施に要する経費) 講師謝金、会場使用料 等 (研究、啓発、ワークショップに要する経費) 防犯マップ、ちらし、ポスター作成経費 等	①(世帯数×100円) + 20,000円 ②実支出額 ①及び②のいずれか少ない額
ウ 地域環境改善活動に要する経費 (落書き消しに要する経費) 溶剤、マスク、刷毛、ゴミ袋 等 (死角となる危険箇所の是正に伴う経費) のこぎり、脚立 等	

[平成27実績]

申請者	補助対象
宮東安全パトロール隊	パトロール用ジャンパーの購入（10着）
宮代台自治会	わんわんパトロールユニホーム（17枚） 車両用マグネット（2枚）



